

一般社団法人日本顎関節学会 平成 25 年度事業報告書

・目的（定款第 3 条）

本法人は、会員相互並びに国内外の関連団体との交流を深め、顎関節学に関する基礎的及び臨床的研究、教育及び診療についての会員の能力向上を図るとともに、それにより地域社会における口腔の健康の維持と向上に貢献し、もって国民の健康と福祉の増進に寄与することを会員共通の目的として、次の事業を行った。

- (1) 学術大会の開催に関する事業
- (2) 研究発表会、講演会、講習会及び教育研修会などの開催
- (3) 機関誌、及びその他の出版物の刊行
- (4) 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する専門医等の各種資格認定事業
- (5) 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する研修機関等および研修制度の整備
- (6) 顎関節に関する研究者並びに医療・保健・福祉事業者の教育及び育成事業
- (7) 顎関節疾患に関する調査並びに合同研究
- (8) 国内外の顎関節治療関連団体との連携及び交流
- (9) 顎関節疾患に関する医療・保健・福祉情報の発信並びに啓発事業
- (10) 研究の奨励及び助成並びに研究業績の表彰
- (11) その他本法人の目的を達成するために必要な事業

・学術大会の開催に関する事業（定款第 3 条 1 項）

1. 第 26 回学術大会

第 26 回学術大会を開催した。

- 1) 会期：2013 年 7 月 20 日（土）～ 21 日（日）
- 2) 会場：学術総合センター一橋記念講堂
- 3) 大会長：木野孔司（東京医科歯科大学歯学部附属病院顎関節治療部 准教授）
- 4) 参加者：総計 709 名
 1. 事前参加登録者 305 名
 2. 当日参加登録者 404 名
- 5) 総演題数：97 演題
 1. 一般口演 22 演題
 2. ポスター発表 75 演題
- 6) 会場数
 1. 口演会場 2 会場
 2. ポスター会場・企業展示 2 会場
- 7) 協賛企業：19 社

8) 学術企画

・特別講演

座長：木野孔司（東京医科歯科大学歯学部附属病院顎関節治療部）

「Recent State of the Asian Academy for Temporomandibular Joint and Korean Incorporated Association for Temporomandibular Joint」

講師：Hoon CHUNG (Korean TMJ Research Institute)

・教育講演 1

座長：有馬太郎（北海道大学大学院歯学研究科リハビリ補綴学教室）

「新たな顎関節症の概念とは」

講師：矢谷博文（大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能再建学講座

クラウンブリッジ補綴学分野）

・教育講演 2

座長：和気裕之（みどり小児歯科）

「行動変容法の基礎と実践 習癖逆転法

歯科心身症に対する2, 3 の心理学的手法の提案」

講師：春木豊（早稲田大学名誉教授）

・教育講演 3

座長：佐々木啓一（東北大学大学院歯学研究科口腔システム補綴学分野）

「ジスキネジア・ジストニアを知ろう」

講師：成田紀之

（日本大学松戸歯学部附属病院顎脳機能センター神経歯科・痛み歯科/顎関節咬合科）

・シンポジウム 1 「顎関節症の初期治療は今後どうあるべきか」

座長：杉崎正志（東京慈恵会医科大学歯科）

1. スプリント治療の適応と限界

水口一（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科インプラント再生補綴学分野）

2. 運動療法の適応と今後の展開

羽毛田匡（羽毛田歯科医院，東京医科歯科大学大学院顎関節口腔機能学分野，
昭和大学歯学部歯科補綴学講座）

3. 診療ガイドラインで咬合調整を行わないことになった根拠と利用法

湯浅秀道（豊橋医療センター歯科口腔外科）

・シンポジウム 2 「児童および生徒における顎関節症の診断と治療」

座長：高野直久（高野歯科医院，（社）東京都歯科医師会，

（社）東京都学校歯科医会）

1. 学校歯科健診からみた顎関節診査の現状と課題

神林秀昭（医療法人社団誠秀会神林歯科，東京都学校歯科医会，
東京都板橋区若木小学校歯科校医）

2. 学校歯科健診における取り組み

佐藤文明（佐藤歯科医院）

3. 小児歯科からみた顎関節症の診断と治療

小野芳明（東京医科歯科大学大学院小児歯科学分野）

・シンポジウム3 「非機能的行動の客観的評価をどうするか」

座長：西山暁（東京医科歯科大学歯学部附属病院顎関節治療部）

1. 睡眠時ブラキシズムの簡易測定

山口泰彦（北海道大学病院高次口腔医療センター）

2. 筋電図を用いた日中習癖行動の測定

藤澤政紀（明海大学歯学部機能保存回復学講座歯科補綴学分野）

3. 日中習癖行動の新たな測定方法

船登雅彦（昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座顎関節症治療学部門）

・イブニングシンポジウム 「歯科医は精神科医とどのように連携するか」

座長：中沢勝宏（中沢歯科医院・中沢顎関節研究所）

田口望（田口歯科医院）

1. 開業医の立場から

高野直久（高野歯科医院）

2. 大学病院の場合

松香芳三（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部）

3. 歯科医が精神科医に求めるもの

和気裕之（みどり小児歯科）

4. 精神科医が歯科医に求めるもの

宮岡等（北里大学医学部精神科）

・ハンズオンセミナー

顎関節領域の痛みに対する理学療法 マニピュレーションを中心に

中沢勝宏（中沢歯科医院）

田口望（田口歯科医院）

塚原宏泰（塚原デンタルクリニック）

澁谷智明（日立横浜病院横浜診療所）

野澤健司（野澤歯科）

島田淳（グリーンデンタルクリニック）

・研究発表会、講演会、講習会及び教育研修会などの開催（定款第3条2項）

1. 第34回学術講演会

開催日：2013年10月6日（日）

会場：神奈川歯科大学附属 横浜研修センター

講師、座長、講演内容：

座長：古谷野 潔（九州大学大学院歯学研究院インプラント・義歯補綴学分野 教授）

「心身相関から心 - 脳 - 身相関へ」

講師：久保木富房（東京大学名誉教授（診療内科、医療法人秀峰会心療内科病院
楽山名誉院長）

「顎関節症の治療効果を確実に得るためのノウハウ

- TCH 是正治療とリハビリトレーニング - 」

講師：船登雅彦（昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座顎関節症治療学部門准教授）

座長：久保田英朗（神奈川歯科大学顎顔面外科学講座 教授）

「顎関節運動機能障害の外科的対応とその適応」

講師：高木律男（新潟大学大学院医歯学総合研究科顎顔面口腔外科学分野 教授）

「EBM の正しい理解：学術講演会・診療ガイドラインを鵜呑みにしない力をつけよう！」

講師：湯浅秀道（豊橋医療センター歯科口腔外科 医長）

参加者：35名（事前：20名 - 当日欠席者：2名、当日：17名）
（会員35名）

2. 第35回学術講演会

開催日：2014年5月11日（日）

会場：大阪歯科大学創立100周年記念館4階大講義室

講師、座長、講演内容：

座長：古谷野 潔（九州大学大学院歯学研究院インプラント・義歯補綴学分野 教授）

「子どもの顎関節症」

講師：田村康夫（朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座小児歯科学分野 教授）

「顎関節症の治療法の歴史的変遷 - 咬合治療を中心として - 」

講師：矢谷博文（大阪大学大学院歯学研究科クラウンブリッジ補綴学分野 教授）

座長：覚道健治（大阪歯科大学口腔外科学第2講座 教授）

「明日から活用：顎関節症患者に対する臨床診断精度・画像検査法と画像解釈・理学療法の効果」

講師：五十嵐千浪（鶴見大学歯学部口腔顎顔面放射線・画像診断学講座 講師）

「顎関節腔穿刺法の適応とその意義」

講師：川上哲司（奈良県立医科大学口腔外科学講座 講師）

参加者：74名（事前：38名 - 当日欠席者：1名、当日：37名）
（会員67名、非会員7名）

・機関誌、及びその他の出版物の刊行（定款第3条3項）

日本顎関節学会雑誌：4回発行（うち1回は大会抄録集）

第25巻特別号（2013年7月発行）

第25巻2号（2013年8月発行）

第25巻3号（2013年12月発行）

第26巻1号（2014年4月発行）

・顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する専門医等の各種資格認定事業

(定款第3条4項)

【新規認定】

専門医制度を施行。専門医および指導医筆記試験を実施。

<平成26年 専門医・指導医試験>

日時：2014年5月11日(日)9:00~10:00

場所：大阪歯科大学創立100周年記念館3階中講義室

平成25年度中に専門医22名、指導医2名を新たに認定。

【更新認定】

2013年12月31日が認定期限となる方々の資格更新審査を実施。

<対象者>

専門医のみ：5名

専門医および指導医：113名(終身指導医該当者49名を含む)

研修施設：81施設

関連研修施設：8施設

<審査結果について>

専門医のみ更新：5名中2名

専門医および指導医：80名(終身指導医更新者16名を含む)

終身指導医のみ：48名中6名

専門医保留申請：49名中15名

研修施設：82施設中60施設

研修施設保留申請：82施設中9施設

関連研修施設：8施設中6施設(うち2施設の「研修施設」への変更承認含む)

関連研修施設保留申請：8施設中2施設

・顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する研修機関等および研修制度の整備

(定款第3条5項)

平成25年度中に研修施設1施設、関連研修施設3施設を新たに認定。

・顎関節に関する研究者並びに医療・保健・福祉事業者の教育及び育成事業

(定款第3条6項)

歯科技工士、歯科衛生士、看護師、等に対する医療・保健・福祉事業者の教育及び育成事業を企画すべく交渉を開始した。

・顎関節疾患に関する調査並びに合同研究（定款第3条7項）

顎関節症治療ガイドラインの改訂の検討。

・国内外の顎関節治療関連団体との連携及び交流（定款第3条8項）

第4回アジア顎関節学会大会の開催に向け、主催側（フィリピン）と連携を取っている。

・顎関節疾患に関する医療・保健・福祉情報の発信並びに啓発事業（定款第3条9項）

ハンズオンセミナーの企画。

・研究の奨励及び助成並びに研究業績の表彰（定款第3条10項）

平成25年度学会賞特別賞

該当者なし

平成25年度学会賞学術奨励賞

受賞候補者名：丸尾尚伸（愛知学院大学歯学部顎口腔外科学講座）

受賞論文名：ウサギ大脳皮質咀嚼野電気刺激により誘発された咀嚼様運動時の作業側顎関節における下顎頭と関節円板の協調運動
（日本顎関節学会雑誌 第24巻3号 P.157～P.167）

・その他本法人の目的を達成するために必要な事業（定款第3条11項）